

CityView!



「CityView!」では、市のイベントや地域的话题を、市民の皆さんにお届けします。
＜掲載した写真は、データで提供します。希望の方は問い合わせください。＞

小中学校で運動会

仲間の応援を味方に、勝利を目指す

市内の小中学校では、それぞれ運動会が繰り広げられました。矢本東小学校は「希望いっぱい!!笑顔と協力 東小」をテーマに紅白対抗戦を実施。仲間の応援を味方に、勝利を目指して徒競走、騎馬戦、綱引きなどに汗を流しました。また鳴瀬未来中学校では恒例のエジプトダンスで幕を開け、赤組、青組が熱を上げる応援合戦や皆でバトンをつなぐリレーなどに励みました。また綱引きでは、全学年が束になった「生徒チーム」と教職員、保護者らによる「大人チーム」が対決する一幕もありました。(5月16日)



矢本東小学校



鳴瀬未来中学校



迅速
消防活動の
実施へ
確かな

消防団が春季講習会に臨む

東松島市消防団の春季講習会が始まりました。初回は旧鳴瀬町エリアの第5分団が東松島消防署前の駐車場を会場に、放水手順や各種資機材の取り扱いについて消防署員から指導を受け、必要な知識を習得しました。講習会は6月14日を除く、7月5日までの各日曜日に実施されます。(5月24日、東松島消防署など)

県管理の道路や河川などの整備促進



野蒜洲崎湿地

県土木部所管事項に関する要望会では、市と市議会が県の管理する道路や河川、海岸など整備促進について、県に要望しながら、現地視察を行いました。東部土木事務所長には公園や歩道の整備などについて15項目、石巻港湾事務所長にはみそら地区の石巻港区への編入などについて3項目の計18項目要望しました。この要望活動は旧矢本町、鳴瀬町時代の1996年から毎年継続して行っています。(5月25日、矢本海浜緑地など)

食と農業への関心 深めて



JAいしのまきが補助教材寄贈

JAいしのまきから食農教育補助教材「農業とわたしたのちのくらし」362冊が本市に寄贈されました。この教材は、小学5年生の社会科に対応した内容で、農畜産物の栽培や流通、環境に配慮した農家の取組などが写真で分かりやすく解説されています。JAの松川孝行組合長は「普段、食卓や給食に出る食べ物がどう作られているのかなど、子どもたちが興味関心を抱くきっかけになれば幸いです」と話していました。(5月19日、市役所)

教育委員会 松岡委員を再任



市の教育行政や重要案件を審議し、地域の声も反映する教育委員会委員の委嘱状交付式を行いました。今回再任した松岡勝久さんは、(有)松岡生花店社長で市商工会理事なども務め、平成30年から現在に至るまで教育委員会委員を務めていただいています。松岡さんは「地域の皆さんの声を丁寧に拾いながら、よりよい教育行政の推進に微力ながら尽力します」と話していました。(5月22日、市役所)



本年度第1回 都市計画審議会

赤井柳の目地区開発事業進捗など共有

本年度第1回都市計画審議会では、新たな商業地や宅地開発が進む赤井柳の目地区の状況について報告が行われたほか、都市計画道路の見直しや石巻地方拠点都市地域基本計画の変更について状況共有が行われました。また、計16名の委員に委嘱状を交付し、5名が新たな委員となりました。(6月2日、市役所)



東松島の スポーツNo.1は誰だ!?

小学生オリンピック競技会

第4回東松島市小学生オリンピック競技会を開催し、市内の小学生108人が出場。50m走やボール投げ、リレーなど学年別男女別5種目で順位を競いました。サッカーや野球、陸上競技など地元スポ少からの参加者が多く、子どもたちは各競技で記録更新と上位入賞を目指して躍動。各競技の1・2・3位には賞状とメダルを手渡しました。

(6月6日、鷹来の森運動公園)





中学生アスリートたちの祭典 「中総体」

県大会出場かけて10競技で熱戦

石巻地区中学校総合体育大会が5月30～31日に、市内外の体育施設などで繰り広げられ、陸上や水泳を除く、10競技が展開されました。中総体は日頃の練習の成果を発揮する場で、3年生にとっては中学校生活最後の舞台。選手たちは仲間との絆を胸に県大会出場を目指し、各種目で熱い戦いを繰り広げました。各校の結果は8ページに掲載しています。



▲ソフトボール ▲ソフトテニス



コバルトーレ女川が 市役所を表彰訪問

コバルトーレ女川が東北社会人サッカーリーグ開幕の報告のため市役所を訪問しました。昨シーズンリーグ戦を全勝優勝したコバルトーレ女川は、今シーズンのJFL昇格への意気込みを話していました。(5月15日)



私たちの健康は 私たちの手で

東松島市食生活改善推進員会の定期総会が開かれました。昨年度までの活動が、石巻保健所表彰の受賞につながり、表彰式も執り行われました。総会後には、お口の健康とオーラルフレイル予防についての講話を受講。咀嚼ガムを用いた実技も交えて楽しく学びました。

(5月21日、矢本保健相談センター)

歌うことが大好き

小松の菅原さん 100歳誕生日



認知症高齢者グループホームさざなみを利用する菅原とし子さんが、100歳の誕生日を迎え、八木副市長から祝詞を贈りました。大正15年生まれで菅原さんは、旧鳴瀬町出身。若い頃は農業やノリ養殖業のパートに従事していました。食べることが好きで、好物は焼きそばやパスタなどの麺類。趣味は歌を歌うことで、特に「大ちゃん音頭」が好きだそうです。

(5月20日)

文化で育む郷土愛

復興支援ふれあい大芸能祭



県内外の郷土芸能団体が舞踊などを披露する「第48回復興支援ふれあい大芸能祭」が開かれました。舞踊や股旅、華やかなベリーダンスがステージ上で披露され、満員の観客が地元根付いた文化の良さを実感していました。

(5月24日、市コミュニティセンター)



日本ウェルネス宮城高等学校 陸上部全国大会出場

6月12日から15日までの4日間にわたって、宮城県総合運動公園を会場に東北高等学校陸上競技大会が開催されました。谷川蓮さんが男子100mで10秒62の記録で3位、伊東怜遠さんが三段跳びで6位の成績をおさめました。400mリレーでは、41秒56のタイムで3位をおさめ、7月30日から滋賀県で開催される全国高校総体に出場します。



▲伊東怜遠さん